

EPIgas®

取扱説明書

屋外使用専用

MB ランタンオート(自動点火装置付) (L-2010)

ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。
「取扱説明書」は大切に保管してください。

使用上の注意

⚠ 危険

- この器具は野外専用です。屋内、テント内、車内などでは絶対に使用しないでください。一酸化炭素中毒死や酸欠による窒息死の恐れがあります。また、野外でも狭いところでは換気にご注意ください。
- 照明以外の用途に使用しないでください。
- 夏の炎天下、河原や砂浜、舗装道路等の地面が熱くなる場所にカートリッジを直接置いて使用しないでください。
- 屋外専用の器具です。屋内や、換気の悪いところでは使用しないでください。
- 燃焼中に移動したり、傾けたりしますと液状のガスが出て大変危険です。おやめください。
- ランタンハンガー等に吊してご使用の場合、その下方での熱器具(ストーブ等)のご使用はおやめください。カートリッジに熱が加わり、爆発のおそれがあります。
- 天板の上に、いかなる物も載せないでください。

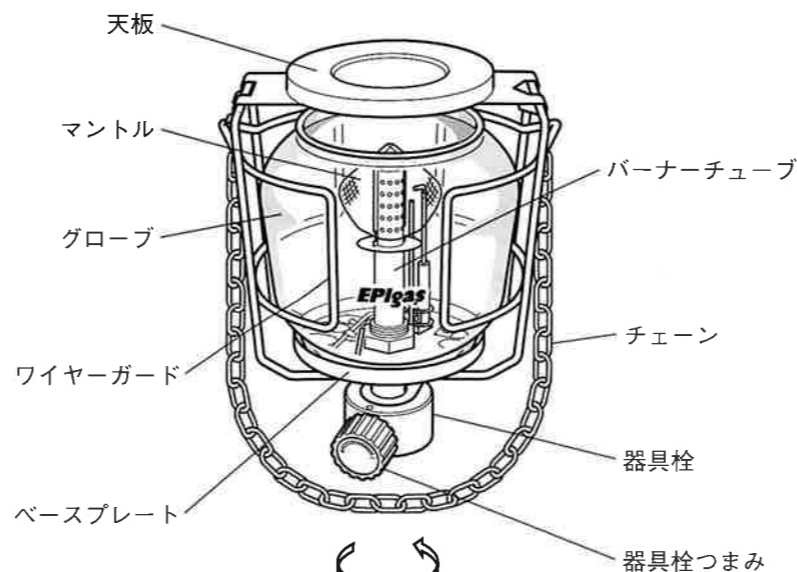
⚠ 警告

- 他の熱器具や熱源から十分離してください。
- 器具は常に水平にし、倒したり、揺らしたりせずに本体の安定を必ず確保してください。

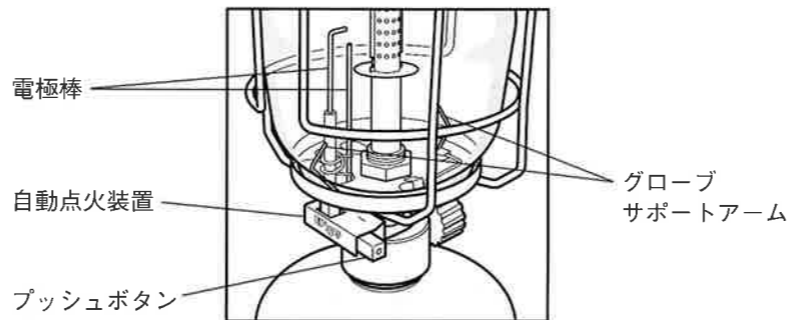
⚠ 注意

- 自動点火装置やグローブが破損する場合がありますので、器具を落としたり、衝撃を与えないでください。
- 器具の分解・改造はしないでください。
- マントルは消耗品です。必ず予備のマントルを携帯してください。
- マントルは一度空焼きした後は、灰化して大変こわれやすくなっています。振動を与えないよう取り扱いには注意してください。
- こわれたマントルをそのまま使いますと、グローブに炎があたりヒビ割れや溶解、その他の部品の損傷の原因になりますので、新しいマントルに取り替えてください。
- 使用中、使用直後の熱くなったグローブに雨水等があたり、ヒビ割れを起こす場合がありますので注意してください。
- グローブに印刷してありますEPIgasのロゴマークは熱により多少黒っぽく変色したり、消えることがあります。

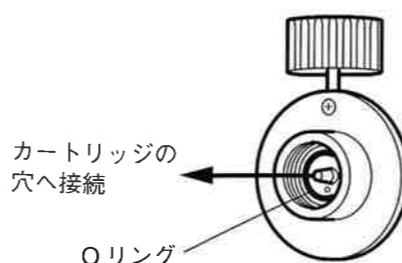
全体図・各部の名称



背面



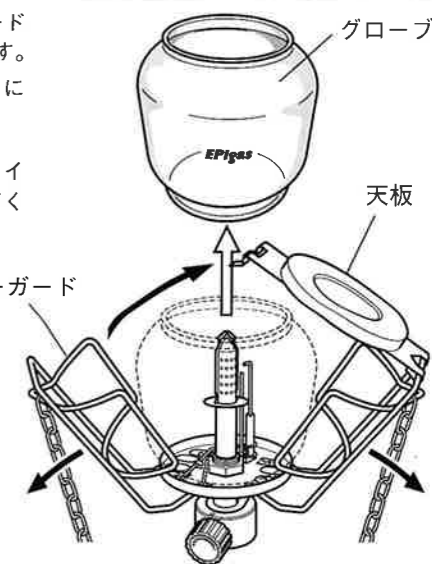
器具栓裏側



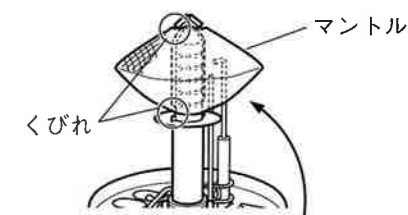
マントルの取り付け・空焼きのしかた

1 ランタンの天板を開け、ワイヤーガードを左右に開き、グローブを取り外します。グローブを落とし、破損させないようにご注意ください。

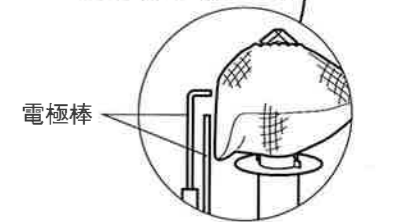
※天板を開くときは、水平な場所でワイヤーガードを軽く押さえながら行ってください。



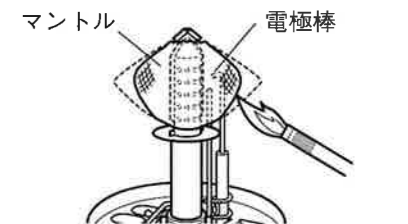
2 マントルの穴が大きな方を下に、小さな方を上にし、バーナーチューブの上下の「くびれ」の位置にそれぞれ合わせ、形を整えてください。



3 電極付近は、2本の電極棒の内側にマントルを折り込んでください。

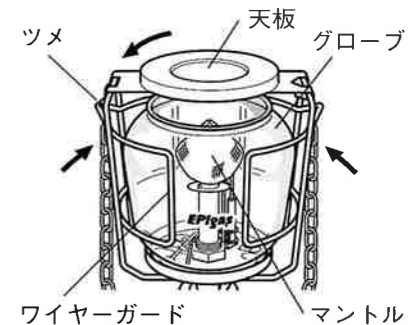


4 マントルが自動点火装置の電極棒に引っ掛かっていないか確認し、マントル下部にライター等で数箇所点火してください。その際、器具栓つまみを(+)側に回し、ガスを少し出すと煙が出にくく、速く収縮します。マントルが完全に燃え、白く球状に収縮したら、器具栓つまみを(-)側にしっかり回し、器具栓を完全に閉じてガスを止めてください。



※マントルは灰状になるため、手を触れたり、グローブを接触させると、くずれてしまいますので、ご注意ください。

5 マントルに触れないように注意しながら、グローブをグローブサポートにはめ込みます。その際、ベースプレートを抑えながらはめ込んでください。押さえがないと、ベースプレートが歪むおそれがあります。



左右に開いたワイヤーガードを起こし天板を閉め、ツメをワイヤーガードにしっかり掛けてください。

容器(カートリッジ)の取り付けかた

⚠ 危険

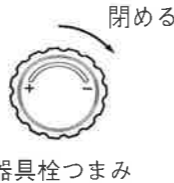
- 火気のあるところ、換気の悪い場所でのカートリッジの着脱は、引火事故につながる恐れがあり大変危険です。絶対に行わないでください。
- カートリッジは水平にして着脱を行ってください。
カートリッジ着脱の際、構造上若干ガスが漏れることがあります。特にカートリッジを傾けて着脱しますと液状のガスが出て危険です。

1 器具栓つまみを(-)側に回し、器具栓を完全に閉めてください。

2 器具栓にカートリッジを接続してください。カートリッジを水平にして、器具栓をしっかり持って垂直に素早くねじ込んでください。(全体図・各部の名称参照)

※カートリッジは自然に止まる位置よりややきつめに締めてください。

※カートリッジ着脱の際は、器具栓を持って行ってください。



操作のしかた

1 点火

マンテルを空焼きします。(マンテルの取り付け・空焼きのしかた参照)

器具栓つまみを(+)側に静かに回し、ガスを少し出します。自動点火装置の赤色のプッシュボタンを押して点火します。

一度で点火しない場合は何回かプッシュボタンを押してください。その際、確実に点火したことを確認してください。

※点火の際、ガスを出しすぎると着火しにくいのでご注意ください。

2 光量調節

器具栓つまみの操作で光量の調節ができます。

光量を上げるときは(+)側に、下げるときは(-)側にそれぞれ器具栓つまみを回してください。



3 消火

器具栓つまみを(-)側に回し、完全に火が消えるまで閉じてください。その際、確実に消火したことを確認してください。

⚠ 警告

- 異常な熱が下へ回る状態、状況での使用はおやめください。異常な熱が下へ回りますと、自動点火装置・器具栓つまみ・カートリッジのバルブが破損しますので注意してください。自動点火装置や器具栓つまみ等が破損した場合は、有償修理にてお取り替えできますがカートリッジのバルブの破損はガス漏れ事故につながりますのでご注意ください。
- 使用中、使用直後はやけど防止のため天板やベースプレート、グローブ部分には触れないようご注意ください。
- 燃えやすい物や熱に弱い物から、十分離して使用してください。
- 使用中は時々正常に燃焼していることを確認してください。
- 万一ガス漏れや異常燃焼をおこした場合は、器具栓つまみを閉じて完全に消化したことを確認した後、カートリッジを外してください。
その器具をそのまま使用するのは非常に危険ですのでおやめください。必ずお買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。

容器(カートリッジ)の取り外しかた

1 火が確実に消火されていることを確認してください。

2 カートリッジを水平に保ち、取り付け時と逆方向にカートリッジを回し、器具を垂直に素早く取り外してください。

点検・掃除のしかた

⚠ 危険

- Oリングはガス漏れを防ぐ大切な部品です。摩耗、損傷、変型などしているとガス漏れの恐れがあり大変危険です。定期的にお買い求めの販売店または当社に部品の交換を依頼してください。

⚠ 警告

- 故障または調子の悪いものをそのまま使用するのは危険です。異常や不審な点が認められたときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。

1 日常の点検・掃除は必ず行ってください。

2 マンテルの灰やゴミ等により、器具栓内のノズルがつまりガスが出なくなることがあります。その場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

容器(カートリッジ)の使用上の注意

1 収納する際は器具とカートリッジは必ず取り外してください。また器具等に付いた異物や水滴等の汚れも取り除いてください。

⚠ 危険

- 使用中、使用済みのカートリッジを火中には絶対入れないでください。
- 使用済みカートリッジにガスを再充填しないでください。
- 空になったカートリッジでも取扱方法を誤ると爆発の危険性があります。
- 使用済みカートリッジは必ずお持ち帰りください。
- 使用済みカートリッジは残ガスがないことを確認した後、所定の場所に廃棄してください。

⚠ 注意

- EPIgas 器具には必ず EPIgas 純正カートリッジを使用してください。万一、他社製品と組み合わせて使用して事故が起きても(最悪の場合死亡事故に至る恐れがあります)当社では一切責任を負いません。

収納・保管のしかた

⚠ 注意

- 器具とカートリッジは取り外して専用ケースに収納し、乳幼児・子供の手の届かないところに保管してください。収納、保管する際は器具が完全に冷えていることを確認してください。
カートリッジはキャップをし、40℃以下となる湿気の少ない場所に保管してください。保管されているカートリッジは時々点検し、錆が発生している場合にはできるだけ早く使用してください。

EPIgas カートリッジの特長

1 EPIgas カートリッジはすべて高性能の自動閉鎖バルブを使用していますので、ガスが残っている間は何回でも着脱使用が可能です。また EPIgas カートリッジは他のすべての EPIgas 器具と共用できます。収納する際も本体とは別にでき、ガス漏れの心配は全くありません。

2 EPIgas カートリッジは肉の厚い金属板を使用していますので安全性は非常に高いものです。

MB ランタンオートの特長

中型で 200W 相当の高光量。

230g カートリッジ使用で約 7 時間(連続燃焼の場合)。

グローブはワイヤーガードで保護、破損を防ぎます。

また、ワイヤーガードが左右に開くので、マンテル交換の作業がラクに行えます。

オートイグナイター(自動点火装置)は 2 極電極を採用。

マイクロアジャスト機構で光量調節は自由自在。

プラスチックケース付。別売でクリアグローブもあります。

仕 様	
品 名	MB ランタンオート
品 番	L-2010
寸 法	104 mm φ × 141 mm H
重 量	265g
点火方式	圧電点火方式
ガス消費量	80g/h
出 力	200W 相当

※出力およびガス消費量は当社研究室で 230 レギュラーカートリッジを使用して行った実験データによる概算です。

※ EPIgas 製品は生産物賠償責任保険に加入しています。ただし、EPIgas 以外の製品と組み合わせて使用された場合は責任を負えませんのでご注意ください。

※この取扱説明書は再生紙を使用しています。



ユニバーサルトレーディング株式会社

〒332-0004 埼玉県川口市領家 2-16-26 TEL048-225-7756 FAX048-225-8256